カタカナニツイテ

伊丹万作

コノヨウナ題目ヲ掲ゲルト国語学者トマチガエラレルオソレガアルカラ一応断ツテオクガ、私ハ映画ノホウノ人間デ、数年臥床ヲ余儀ナクサレテイル病人デアル。ソノヨウナモノガナゼカタカナニツイテ論ジタリスルノカトイウ不審ガアルカモシレナイガ、コウイウフウニ自分ノ専門以外ノコトニ口出シヲシテ人ニ迷惑ヲカケルコトハ当今ノ流行デアツテ何モ私ノ創意ニヨルコトデハナイ。タトエバ我々ノ映画事業ニシテモ、何カ会ダノ組織ダノガデキルタビニ、ズラリト重要ナ椅子ヲ占メラレルノハ、必ズ、全部ガ全部映画ニハ何ノ関係モナイ人バカリデアル。コトニヨルト、我国ニ

ハ「シロウトハクロウトヲ支配ス」トイウ法則ガアルノデハナイカト思ウガマダ調ベテモミナイ。

　サテ、コウイウ国ガラデアツテミレバ、タマタマ私ガ少シクライ畠チガイノコトニ口出シヲシタトコロデメツタニ苦情ヲイワレル筋合イハナイハズデアル。シカモカタカナノ問題ハ現在ノ私ノ生活ニスコブル密接ナ関係ヲ持ツ。現ニ私ハ近ゴロ原稿ヲ書クニモ手紙ヲシタタメルニモヒラガナトイウモノヲ使ツタコトガナイ、ソレハナゼカトイウニ、我々仰臥シタママデモノヲ書クモノニトツテハ些細ナ力ノ消費モ大キナ問題トナル。シカルニカタカナトヒラガナトデハ、力ノ消費

ガ非常ニ違ウノデアル。コノコトハ子規ノ書イタモノニカタカナ文ガ多イコトヤ、宮沢賢治ノ病中作デアル「雨ニモ負ケズ」ノ詩ガカタカナデアルコトナドデ間接ニ証明サレルガ、ナオソレニツイテイササカインチキナガラ力学的ニ考察シタ文章ヲ他ノ場所ニ発表シタカラココニハ書カナイ。

私ガココニ書イテオキタイコトハ、日本ノ活字カラヒラガナヲナクシタホウガヨイトイウ私見デアル。タイヘン突拍子モナイコトヲ言イ出シタヨウニ思ワレルカモシレナイガ、少シ落着イテ考エテミルナラ、別ニ奇抜ナコトデモ何デモナイコトガワカル。キワメテア

タリマエノコトナノデアル。

　サテ、コレカラソノ論証ヲシナケレバナラヌガ、アマリ十分ナ紙幅ガナイカラ箇条書ニシゴク簡単ニ書ク。

一、ヒラガナノ活字ハソレ自身ガ美シクナイ。文字トシテモ現今ノヒラガナヨリハ変態ガナノホウガ美シク、変態ガナヨリハ上代ガナノホウガ美シイ。コレハ少シ手習イシタモノナラダレデモ感ジルコトダ。現在ノ活字ハ、ソノ美シクナイヒラガナヲソノママ活字ニ移シタモノデ、活字ニ必要ナ様式化サエ行ワレテイナイ。ヒラガナノ活字ガイカニ醜イカトイウコトハ初号クライノ活字ヲ見タラダレニモワカルダロウ。

二、ヒラガナトイウモノハ、元来毛筆ナラビニ和紙トイウモノトトモニ育ツテキタモノデ、ソレラヲ離レテハホトンド生命ノナイモノト思ウ。ヒラガナトカタカナハ相前後シテ生レタラシイガ、前者ハ毛筆ト和紙ニ対シ適合性ヲ持ツテイタタメ今日マデ愛用サレタニ反シ後者ハ適合性ヲ持タナカツタタメ、一千年ノ間カエリミラレルコトガナカツタ。毛筆ニ乏シク、和紙ガ皆無ニチカイ今日ノ我々ノ実生活（趣味生活ハ問題外）ノドコヲ探シテモモハヤヒラガナニ未練ヲノコス理由ヲ発見スルコトガデキナイ。ヨロシク一千年ノ間シンボウ強ク今日ノ日ヲ待ツテイタカタカナヲ登用スベキ

時期デアロウ。（コノ項ハ活字以外ノ領分ニ脱線シタ。）

三、ヒラガナトイウモノハソノ素性ヲ探ルト、イズレモ漢字ヲ極端ニ崩シタモノニスギナイ。スナワチ形カライエバ草書ト少シモカワリハナイノデアル。シカルニ草書ト楷書ハ、コレヲ混ゼコジヤニ布置シタ場合ケツシテ調和スルモノデハナイ。シタガツテ楷書トヒラガナモマタ同様ニ調和シナイ。ユエニ楷書ノ活字トヒラガナノ活字モマタ調和シナイノデアル。コレヲ調和シテイルト考エル人ガアレバ、ソレハ習慣ニヨツテ感覚ガ麻痺シテイルニスギナイ。

トコロガカタカナノ場合ハソノ成立ノ歴史カライツテモ楷書ノ漢字ノ一部分ヲチヨツト失敬シタマデデアルカラ、コレガ楷書ノ字ト一緒ニ並ンデイルトコロハアタカモ親ト子ガ並ンデイルクライヨク調和スル。シタガツテ楷書ノ活字トカタカナノ活字モマタキワメテ調和ガヨイ。モシモコレヲ不調和ト感ジル人ガアツタラオソラクソノ人ガカタカナヲ見ナレナイセイカ、ソウデナカツタラ数学ノ本デ十分ニ痛メツケラレタ記憶ヲ持ツ人ニチガイナイ。元来、ヒラガナノ構成単位ハ曲線デアリ、楷書トカタカナノ構成単位ハ直線デアル。コノ事実ガ右ノ調和ウンヌンニ深イ関係ヲ持ツコトハ

イウマデモナイ。

四、ヒラガナハ活字ニ適シナイ。コノ理由ハマダ自分デモハツキリワカラナイガ、オソラクヒラガナヲ構成スル線ガアマリニ不規則ナタメ、一定ノ法則ニ従ツテ様式化スルコトガ困難ナセイダロウト思ウ。ソレニイマ一ツ活字トイウモノハ歯ギレガヨクナクテハイケナイ。コレハ活字式ニ書カレタポスターノ大キナ字ニヒラガナガ混ツテイルトヨクワカル。何カ戦場へ長袖ノ人ガ出テキタヨウナマドロツコシイ感ジガスル。

五、カタカナハヒラガナニ比較シテヨリ確実ナル伝達能力ヲ持ツ。ソレハツマリ、構成ガ単純デ、劃ガ少ナ

ク線ガ直線的デカツ規則的ナタメ、書クニモ読ムニモマチガウ機会ガ少ナイコトヲ意味スル。現在カタカナガ一般ニ使ワレテイルノハ数学書、法律書、官報、軍関係ノ書類ナドデアルト思ウガ、イズレモ最モ正確ヲ期セナケレバナラヌ種類ノモノバカリデアル。

六、カタカナハヒラガナヲ書ク場合ニ比シテ、オソラク半分ノ労力デスム。コノコトハチヨツト最初ニモ述ベタガ、要スルニ直線運動ト曲線運動トノ比較ニナル。クワシイコトハ物理学者ニ聞カナイトワカラナイガ、多分直線ノホウガヨリ少ナイエネルギーデヨリ多クノ距離ヲ行ケルノダロウト思ウ。コノ問題ハ活字ト関係

ガナサソウデアルガ、原稿ヲ書ク場合ニ関係ガ生ジテクルノデアル。

七、活字ノヒラガナヲ廃止シテモ文化的ニ何ラノ損失モナイ。我々ハ今マデニオイテモ行書ノ活字ダノ草書ノ活字ダノトイウモノヲ持タナカツタガ、ソノタメニイササカノ不便モ感ジテハイナイ。漢字ノ活字ガ［＃「ガ」は底本では「が」］楷書一ツデタクサンデアルヨウニ、カナノ活字モカタカナ一種類デタクサンデアル。ヒラガナノ好キナ人、ヒラガナヲ捨テ切レヌ人ハ好キナダケヒラガナヲ書ケバヨイ。タダ、活字ダケヲカタカナニスレバヨイトイウノダ。シカシ、ソウナルト実

際ニ使用スル文字ト活字ノ文字ガ違ツテ不都合ダトイウカモシレヌガ、西洋ノホウデハドコヲ見マワシテモ書ク文字ト同ジ活字ヲ持ツテイル国ハナイ。書ク文字ト活字ハチガツテアタリマエナノデアルカラ気ニスル必要ハナイ。

八、日本語ノ学修、普及ガ現在ヨリ容易ニナル。外国ノ人タチナドモカナヲ一種類オボエレバイイコトニナレバ非常ニ助カルダロウ。ソノ他日本文化ノ普及ニ役立ツコトハ非常ナモノデアロウ。

九、印刷文化ノウエニズイブン大キナ徳ガアル。鮮明度、速力ナドニ関シテハモチロン、資材ノウエカラ労

カノウエカラ大変ナ経済ダト思ウガコノ種ノコトハ私ニハヨクワカラナイ。

十、世ノ中ニハ、ソノ気ニナルノハワケハナイガ実行ガ面倒ダトイウ問題ト、実行ハ簡単ダガナカナカソノ気ニナレナイ問題トガアル。コノ問題ハオソラクソノアトノ場合デアロウ。永イ習慣ノ力トイウモノハバカバカシク強イモノデアル。シカシマズ最初ニ新聞ダケデモカタカナニナツテシマエバアトハ割合ラクデアロウ。少ナクトモカナヅカイノ問題ヨリハハルカニ単純デアル。

以上デ私ノ言イ分ハホボ尽キタワケデアルガ、シカ

シコノヨウナコトヲ書イタカラトイツテ私ガカタカナ運動デモ開始シタヨウニ思ワレテハ迷惑デアル。私ハ何々運動トイウヨウナコトハイツサイ虫ガ好カヌ。コレハアクマデ意見デアツテ実際運動デハナイ。

（『日本評論』昭和十八年十一月号）

底本：「新装版　伊丹万作全集２」筑摩書房
１９６１（昭和36）年８月20日初版発行
１９８２（昭和57）年６月25日３版発行
初出：「日本評論」
１９４３（昭和18）年11月号
入力：鈴木厚司
校正：染川隆俊
２００７年２月15日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、

校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。